ナビの切り替え Farseerfcの巣

- 玄
- 繁體
- 简体
- **English**
- 日本語

- **≜** About
- ≜ About
- □ Import
- □ Life
- <u>□ Tech</u>
- □ <u>Import</u>
- □ Life

- <u>Tech</u>
- Q

検索

- 検索
- <u>一覧</u>
- 2

Pelicanを試してみた <u></u>

一日の間に全ての ギーク たち が 自分の Github ユーザーページ と Octopress ブログを導入したよ うな気がします。皆がブログに書いた通りに、静 的ブログは確かに WordPress などの従来の動的ブログ・エンジンより便利だと思います。これらブログを見ると、私も自分の Octopress ブログを立ちましょう とずっと思っています。

ですが Octopress は私に向いてな いかも

初めのところに Octopressの配置手順 に迷わされた。 RVM とはなに? rbenv とは何のこと?見るところ Ruby コミュニティーの発展するハイペースは既に私の想像に超えましたみたい。 彼らは Ruby の各バージョン間に互換性を持つために、バージョン管理が必要らしいです。同様の互換性問題が Python コミュニティーにもある ですが [1]、 Python は今のところこのようなバージョン管理の必要がないと思います [2]。

実際に迷惑したのは、私は今自由に持って遊べる Linux 環境が持っていないということ(ほしい なぁ……)。 ですが RVM それとも rbenv 両方も Unix/Linux/MacOSX しか実行できないらしいで す。ギークとしたの皆は絶対に Windows つかっ じゃいけないんですか?(本当かも……)。

残りは Ruby と Python の争いです。私は
Markdown に詳しくない、比べると ReST のほうが私に向いています。それに、どっちでも
Pygments を依存しシンタックス・ハイライトをしているから、 Rubyist 達も少なくとも Pythonを入れなきゃダメみたいです。 私の好みは一切の Ruby コンポーネントを頼らず、 C 拡張もない純粋な Python の実現がほしいです。

そこから Github に Python で実現した静的ブログ・エンジンを探し始めた。 Flask の作者である mitsuhiko 氏が書いた rstblog が素晴らしいが、あんまり他人に使われていないようです。 Hyde は多く使われているけれと、ホームページにブログの感じがみえないです。最後に Pelican を見かけました。

[1] 例えば Python 2.x と 3.x の間にあまりにも 巨大なる差、それと PyPy 、 CPython 、 Stackless 、 Cython など各実現間に微妙 な違いがあります。 はい、こっちに easy_install とか pip があります、ですがそれらはパッケージ管理、特定なPython環境を入れた後の話です。Python自身はまだ管理する必要がないです。Python のバージョン問題も 2to3.pyとか 3to2.py のようなツールで変換すればいいです、違うソフトを実行するためたくさんの Python バージョンを残る必要はないです。もしバージョンの違いが気にするなら virtualenv を使うのも構わないが、それも別のことです。

それでは Pelican にしよう

[2]

私自身にとって、 Pelican は Octopress よりいい ところ:

- 1. 純粋な Python で実現した。ですから CPython のほかべつの実現を使うのも心配がない。例えばわたしは PyPy を使ています。
- 多言語。Pelican の原作者はフランス人らしいです。ほとんどの人

はこれの必要がないと思うが…… できるだけ、わたしは三つの言語 で書く。

3. ReST。それなら Leo の

@auto-rst

を使って直接 ReST をかけます。

でも Pelican は Octopress のほど注目されていないから、一部問題があります。

- pelican-import は WordPress から導入する時、日本語や中国語は問題となります。
- 2. 多言語の機能と日付、タイムゾーンなどにバグがある。 **私は改善しています。**
- 3. テンプレートは少ない。
- 4. プラグインも少ない……

こんなに優れたツールにもっと注目されてほしい。

配置

Pelican を入れるのは簡単:

```
1 $ pip install pelican
```

文章を ReST で書いて、

posts

フォルダーに置きます。ページを生成する:

```
1 $ pelican -s settings.py
```

Github に送る:

```
1  $ git commit -am "Commit message"
2  $ git push
```

私の配置ファイル:

```
1 # -*- coding: utf-8 -*-
2
3 TIMEZONE = 'Asia/Tokyo'
4
5 DATE_FORMATS = {
6 'en':('usa','%a, %d %b %Y'),
7 'zh':('chs','%Y-%m-%d, %a'),
8 'jp':('jpn','%Y年%m月%d日(%a)'),
9 }
```

```
# windows locale: http://msdn.microsoft.c
10
   LOCALE = ['usa', 'chs', 'jpn',
11
12
              'en US', 'zh CN', 'ja JP']
                                             IJ
   DEFAULT LANG = 'zh'
13
14
15
   SITENAME = 'Farseerfc Blog'
   AUTHOR = 'Jiachen Yang'
16
17
18
   DISQUS SITENAME = 'farseerfcgithub'
   GITHUB URL = 'https://github.com/farseerf
19
   SITEURL = 'http://farseerfc.github.com'
20
21
   TAG FEED = 'feeds/%s.atom.xml'
22
23
   SOCIAL = (('twitter', 'http://twitter.com
24
              ('github', 'https://github.com/
              ('facebook', 'http://www.facebo
25
              ('weibo', 'http://weibo.com/far
26
27
              ('renren', 'http://www.renren.c
28
29
30
31
   TWITTER USERNAME = 'farseerfc'
32
33
   THEME='notmyidea'
34
   CSS FILE = "wide.css"
35
   DEFAULT CATEGORY = 'Others'
37 OUTPUT PATH = '.'
   PATH = 'posts'
38
```